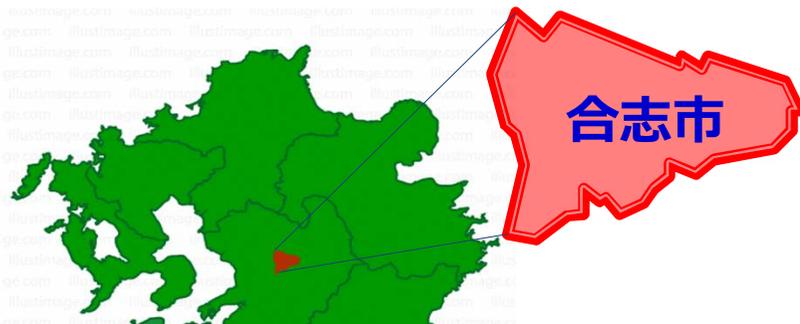




産学官の連携による
「健幸都市こうし」
実現に向けた取り組み



合志市の紹介



『健幸都市こうし』



- 旧西合志庁舎再整備プロジェクト
- 公民連携により「健康・知の拠点」として再生

- 熊本市の北東部に位置
- 2006（平成18）年に合志町、西合志町の合併により誕生
- 総面積53.19km²
- 人口は6万人強、**人口増加中**
- 住みよさランキング全国**25位**九州**1位**（2020年度）
- 熊本都市計画区域にあり、総面積の約9割が市街化調整区域



健康幸福都市こうしの実現に向けて…

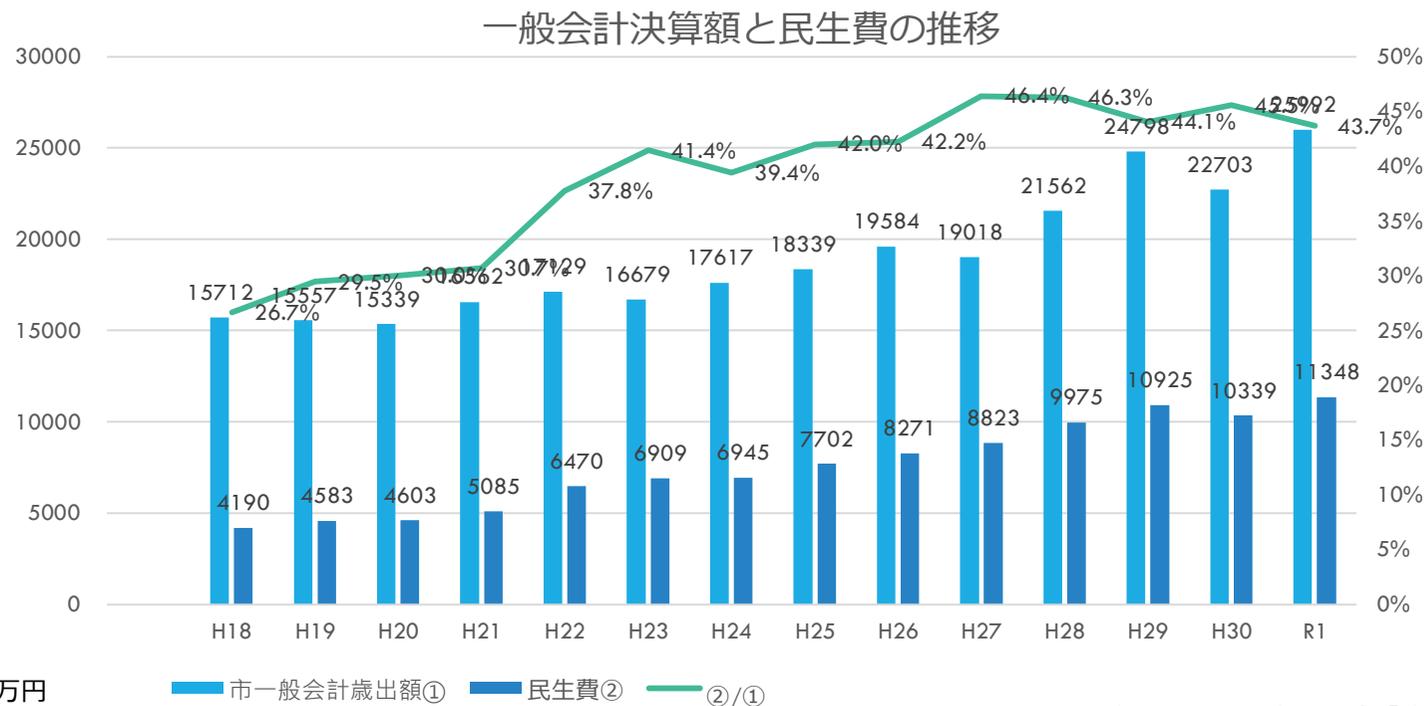
健幸都市こうし推進事業

健幸都市こうし実現に向けた課題（財政）

- ◎ 平成18（2006）年の合併（市発足）以降、民生費は年々増加。令和元（2019）年度は平成18年度の2.7倍となる113.5億円を計上しており、一般会計予算の43.7%を占めている。
- ◎ 年々増加する民生費により、政策的予算への積極的な分配は難しい状況に。

総額の伸び率は1.6倍程度（157億円→256億円）に対して、

民生費の伸び率は2.7倍！



令和2年8月合志市作成「決算額推移分析資料」より

健幸都市こうし推進事業

健幸都市こうし実現に向けた課題（健康診断受診率）

- ◎ **健康診断受診率**は、同規模自治体平均を11ポイント下回り、**極めて低い**水準。健診未受診者の生活習慣病等にかかる医療費が高くなっている。
- ◎ 健康診断未受診者における一人当たりの医療費は高額化する傾向があり、特定健診を受診による病気の早期発見、早期治療が医療費抑制に寄与すると考えられる。

■ 特定健診受診率

	合志市	熊本県	国	同規模
R1年度	30.7	37.7	36.8	41.3
H30年度	31.2	37.3	37.5	40.8
H29年度	30.7	35.5	36.7	40.0
H28年度	30.5	34.1	36.4	39.5
H27年度	31.2	35.0	36.0	38.9

■ 健診受診者、未受診者における生活習慣病等1人当たり医療費

R1	合志市	熊本県	国	同規模
受診者	2,126	<u>2,548</u>	<u>2,091</u>	<u>2,558</u>
未受診者	14,196	<u>13,261</u>	<u>13,159</u>	<u>13,176</u>

健幸都市こうし推進事業

5者による「健康都市こうしの実現に向けた連携事業検討」共同事業が発足



■ 連携協定

2018年12月12日に熊本県合志市、国立大学法人熊本大学、情報技術サービスを提供する日本ユニシス(株)、スポーツクラブ運営を行う(株)ルネサンスが、「健康都市こうしの実現に向けた連携事業検討」に合意し連携協定を締結。さらに、健康づくり拠点の**共同事業運営会社として2019年4月3日にKuru-Lab(株)を設立**し、Kuru-Lab(株)を加えた五者間で、2019年8月1日に連携協定を締結。

■ 連携事業検討の概要

熊本県合志市が掲げる「健康都市こうし」の実現に向け、合志市がもつ資産（環境、施設など）と、(株)ルネサンスがもつ高齢者への健康促進、多世代交流によるコミュニティの再生などのノウハウを活用し、市内に健康づくり拠点（地域コミュニティ）の場を設けます。そこで取得される市民の健康データ（運動・検診など）を熊本大学が教育・研究利用し、そのデータを管理、流通させるプラットフォームを日本ユニシス(株)が提供します。データ提供者となる地域住民には新たな価値の還元を検討していきます。このようにサービス事業者とビジネスエコシステムを形成することで、地域における健康データの利活用による新たな経済価値循環の創出を目指します。



■ 拠点の開発

連携協定に基づき、市民の健康活動と運動データを取得するFitness&Community「コレカラダ」及び研究開発を行う「コレカラボ」を2020年2月1日に開設しました。



Fitness & Community「コレカラダ」



「コレカラボ」



「コレカラボ内」低酸素トレーニングルーム

健幸都市こうし推進事業実施体制

五者連携事業における各者役割

熊本大学医学部

- ・健康活動や健診等のデータ取得・分析
- ・検査カフェの設置（無料の簡易健康診断）
- ・無料の健康相談会やセミナーの実施 等



熊本大学工学部

- ・機械装置、センサー等の実証及び開発 等

日本ユニシス株式会社

- ・フィットネスクラブ会員管理システムの開発
- ・ヘルスケアデータ流通プラットフォームの構築 等



株式会社ルネサンス

- ・フィットネスクラブの開業支援
- ・健康増進のノウハウ提供
- ・システムや機器等の実証及び販売 等



Kuru-Lab株式会社

- ・健康活動研究拠点の整備及びフィットネスクラブの運営
- ・システムや機器等の実証及び販売
- ・健康活動の推進 等



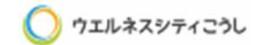
合志市

- ・健診等のデータ提供
- ・健康イベント等の実施
- ・市民の健康指導 等



ウエルネスシティこうし

- ・健康イベント等の実施 等



合志市商工会等の団体

- ・会員企業従業員の健康増進や第二創業 等

連携



健幸都市こうし推進事業実施体制

■実施体制

合志市（健康・福祉・介護予防等の主管課）や域内の関係団体（大学、医療機関、民間事業者等）が一体となり、効率的・効果的に取組みを実施します。

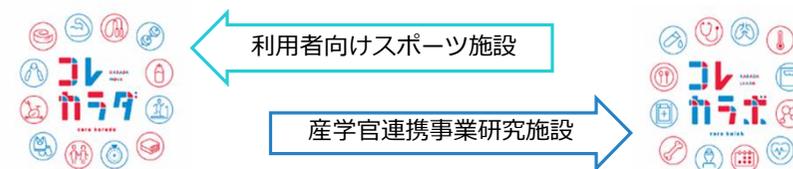


■実施場所

ルーフ合志：市民ラウンジ、コレカラダ、コレカラボ等

■事業の期待される効果

生活習慣病の予防 特定健診受診率の向上 等



■財源

地方創生推進交付金、スポーツ庁/スポーツによる地域活性化推進事業
 中小企業庁/商業・サービス競争力強化連携支援事業（低酸素パッケージ実証実験）、定額補助

健幸都市こうし実現に向けた取り組み

令和二年度 取り組みの柱

スポーツ庁補助金活用事業

医療と連携した運動・スポーツの習慣化の実践

「カラダ健康プログラム」

医療と連携した地域における運動・スポーツの習慣化モデル実証事業を行い、健康状態に応じた安全かつ効果的な楽しい運動・スポーツを地域で安心して親しめる機会を創出する

地方創生推進交付金活用事業

バーチャルウォーキング大会

参加者全員が専用のウェアラブル端末（活動量計）を装着し、日々のウォーキングやランニングなどの健康活動を自動的に計測・記録することで参加者同士がバーチャルで競い合うイベントを開催。

健幸都市こうし
の実現に向けて

地方創生推進交付金活用事業

マイライフカルテデータベース構築

検討材料収集／ルー口合志利用者、市民、大学・研究機関、医療・ヘルスケア産業等幅広い分野からのヒアリングを行い、「マイライフカルテ」として基本計画を策定する

多様なモビリティ導入支援事業

電動アシスト自転車導入事業

電動アシスト自転車を特定の高齢者に貸し出し、運転免許の返納を勧奨するとともに、GPSの行動履歴からまちづくりや新しい健康サポートサービスの提供に役立てる。

Made in 合志

合志市から日本モデルへ

合志市での新しい取り組み

スポーツ庁地方スポーツ振興費補助金活用事業 カラダ健康プログラム

生活習慣病予備群・生活習慣病有病者（医師の許可があるもの）を中心に、個々の健康状態に応じた安全かつ効果的な楽しいスポーツを地域で安心して親しめる機会を創出。市民の健康状態の改善、運動意識向上による運動・スポーツの習慣化の実現を目指し、医療・スポーツ指導の専門家が連携して、こうしたオリジナルの運動・スポーツ指導指示書と実践プログラムを企画・提供し、モデル実証を実施。

合志市民の皆様へ

令和2年度スポーツ庁補助事業

カラダ健康プログラム参加者募集

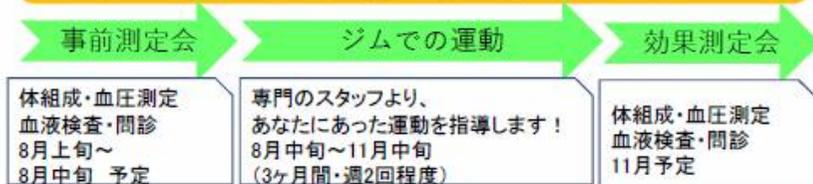
合志市では生活習慣の改善に取り組みたい市民の方が、それぞれの健康状態に応じてスポーツに親しめるプログラムを実施します。
「メタボを改善したい」「簡単な運動に取り組んでみたい」そんな気持ちをお持ちでしたら、これを機会に健康活動を始めてみませんか？



参加費無料
(プログラム期間中)

主催：合志市（秘書政策課、保険年金課、健康づくり推進課）
主管：ウエルネスシティこうし
募集定員：100名（応募者多数の場合抽選）
申込期限：7月31日（金）

当プログラムでは熊本大学医学部やスポーツ指導の専門家である㈱ルネサンスと連携して、皆様の健康状態の改善、運動意識向上による運動・スポーツの習慣化を目指します。参加者は3ヶ月間（週2回程度）ルーロ合志内のフィットネスクラブ「コレカラダ」が無料でご利用いただけます！



3カ月のトレーニングにより、体調改善を感じ、変化が見える化することで、自らの意思で持続的な健康増進活動を行うことを促進しました。

取り組み状況（2020/9～2020/12）

- ◆参加者： 168名/100名募集
参加者は期間内の3カ月の運動を行う。
- ◆運動： MAX2回/週でジムを無料利用
- ◆プログラム： トレーニングプログラムを提供、日常的に個人個人で運動する
- ◆運動開始前（事前）、期間終了後（事後）
： 体組成計によるバイタルチェック
血圧測定、血液検査（補助金活用）
- ◆事前： 検査結果を医師が確認し開始許可
事後： 事前・事後のデータを比較したカラダ健康カルテによる保健師、運動指導者アドバイス

合志市での新しい取り組み

カラダ健康プログラム

プログラム例

効果的な方法だから、成果がでる！
持ち歩きながらトレーニング！！
30分時短メニュー #ガッツリ 編

運動継続のコツは無理をしないこと！
1回の運動時間を短くすることで、無理なく運動を取り入れるのが効果への近道です。

有酸素運動

歩行・ジョギング

【効果】心肺機能を高め、基礎代謝を上げます。

筋トレ①

スクワット

【効果】下半身の筋肉を鍛え、基礎代謝を上げます。

筋トレ②

腕立て伏せ

【効果】上半身の筋肉を鍛え、基礎代謝を上げます。

さらにも、結構がある方は有酸素運動と組み合わせましょう！

筋肉痛のひみつ

筋肉痛の予防には、運動前後にストレッチを行うことが大切です。

カラダ健康カルテ

プログラム前後の体組成、
血圧、血液検査結果の比較

コレカラダコメント
(体組成の変化&今後のト
レーニング内容の提案)

修了証

合志 太郎 殿

あなたは三月間「カラダ健康プログラム」を終了されましたのでここに証します
今後も継続的な運動・スポーツにより健康な身体を維持に努めてください

令和3年1月20日
合志市長 荒木 義行 印

カラダ健康カルテ

合志 太郎 様

裏表紙

表紙

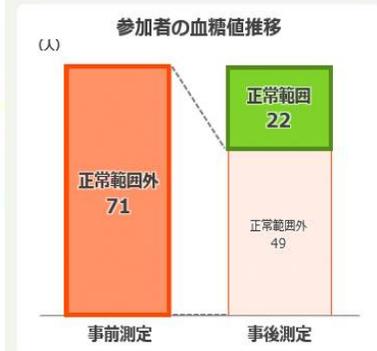
項目	測定日	測定値	目標値
身長	187	187	187
体重	62.8	62.3	62.3
体脂肪率	22.6	22.9	20.0
血圧	118/78	118/78	118/78
血糖値	112	112	112

コレカラダコメント

体組成の変化と今後のトレーニング内容の提案

中身

個別目標 (ア) プログラム前後の血糖値の改善



目標 血糖値正常範囲外の参加者のうち
15%が正常範囲に入る

結果 **31.0%**

プログラム成果

保健師コメント
(おもに血液検査結果について)

「運動はじめて」「脂肪燃焼」など全9種類

合志市での新しい取り組み

地方創生推進交付金活用事業 バーチャルウォーキング大会

専用のウェアラブル端末（活動量計）を装着いただき、日々の生活やウォーキングやランニングによる健康活動量を計測し、参加者がバーチャルで競い合える新しい形のウォーキング大会。ソーシャルディスタンスを保ちながら、どなたでも参加でき、運動不足解消、健康維持に役立つイベント。イベント事前・事後で体組成計、血圧を測定し、スマートフォンで活動量を随時チェックすることで、定常的に変化を「見える化」し、楽しみながら、健康管理に関心を持っていただくことを目指し、健康活動の推進を図る。

ウエルネスシティこうし Presents
健康幸福都市こうし
参加者募集中!

バーチャルウォーキング大会 in 合志市

バーチャルウォーキング大会とは、専用のウェアラブル端末(活動量計)を装着し、日々の暮らしの中でウォーキングやランニングなどの健康活動量を計測し、参加者どうしがバーチャルで競い合う新しい形のウォーキング大会です。新型コロナウイルス感染症の影響で、様々なスポーツイベントなどが中止や自粛となつていきますので、コロナ禍においてもソーシャルディスタンスを保ちながら、どなたでも気軽に参加でき楽しむことができる市民参加型の健康イベントです。

歩く、つながる、気持ちいい

【日時】 令和2年10月10日(土曜日)から3か月間

【主催】 ウエルネスシティこうし

【共催】 合志市

【参加料】 1000円

【参加者】 479名 (予定400名)

【参加対象】 18歳以上の合志市民や市内企業従業員

【表彰】 完歩賞1日5000歩以上を期間中に30日以上歩いた方の中から抽選でプレゼント 他、優秀賞や協賛企業賞



目標 **5000歩/日以上を期間中30日以上達成する**



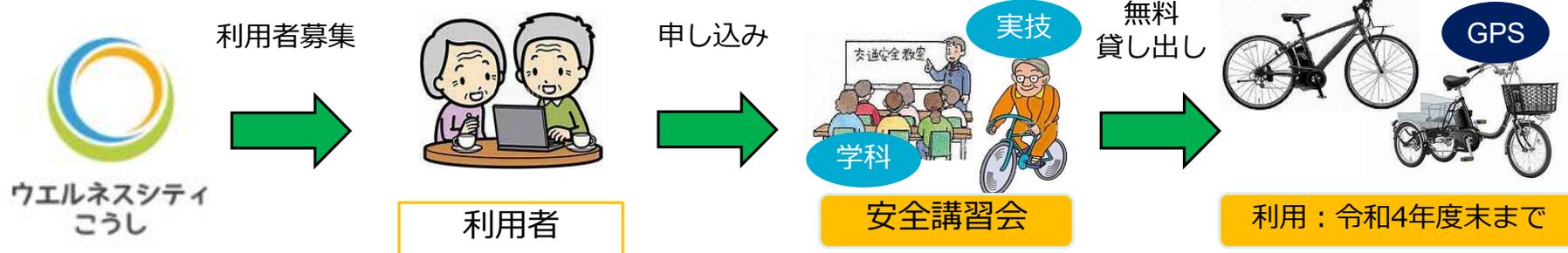
成果 **全体の70%、336人/479人が達成!**

合志市での新しい取り組み

多様なモビリティ導入支援事業 電動アシスト自転車普及促進事業

自動車の代替手段となりうることで期待される電動アシスト自転車を特定の高齢者に一定期間貸し出し、GPSで行動範囲や移動距離のデータを得る。このデータを元に、行動範囲を把握することで、まちづくりや新しい健康サポートサービスの提供に役立てる。また、自動車運転に不安を感じる高齢者の免許返納や電動アシスト自転車利用の検討を促すことで、ルーフ合志を中心に合志市内の商業施設などへの行動範囲の広がりが期待でき、高齢者の豊かな生活と健康増進につなげる。

<事業概要>



取り組み内容

- ◆対象者：①合志市内に住所を有し、かつ居住している60歳以上の者 ②合志市税を滞納していない者
- ◆安全講習会：令和2年12月17日
- ◆貸出期間：令和2年12月17日～令和4年3月末まで
- ◆参加者：30名（貸出自転車：2輪25台、3輪5台）※安全講習会を受講し、合格した者。

利用者の声

- ・買い物での利用が多く、外出意欲が出てきた。
- ・健康状態が改善したことを実感している人が67%（アンケート結果）

健康増進

行動変容

合志市での新しい取り組み

マイライフカルテDB構想

活動情報を定常的に蓄積、一人一人の健康状態が把握できる環境を提供し、未病・予防に役立つ

個人属性関連のデータ

個人属性データ



生活・健康関連のデータ

活動量データ
食事(カロリー)データ
健康意識
生活情報(趣味嗜好)



医療関連のデータ

健診・受診データ(レセプト)
母子手帳データ
お薬手帳データ

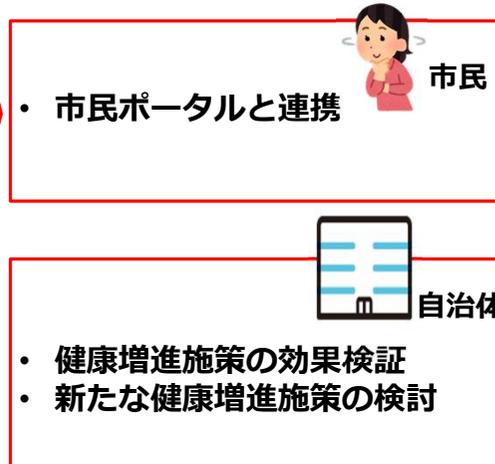


データヘルス集中改革プラン(厚生労働省)

“あんぜん”に個人データを連携
個人が“あんしん”してデータを提供



データ二次利用



価値還元

データ二次利活用

多様なパーソナライズサービスを受ける

健常者の定常的な情報を研究・開発分野へ提供する

